

データ活用による菰野町MaaS「おでかけこもの」機能高度化事業

～公共交通で気軽におでかけしたくなるまちを目指して～

AIオンデマンド乗合交通（以下、のりあいタクシー）利用者数：月平均1,500人を超える「おでかけこもの」の利用データ分析や、利用者からの改善要望に基づき、公共交通の最適な運行の検討や誰でも使いやすい「おでかけこもの」の利便性向上を図り、「公共交通で気軽におでかけしたくなるまち」の実現を目指す。

協議会の 構成員	菰野町【幹事】、近畿日本鉄道(株)、三重交通(株)、(有)尾高、御在所ロープウェイ(株)、国土交通省中部運輸局三重運輸支局、三重県地域・交通部交通政策課、名古屋大学大学院環境学研究科 【オブザーバー】菰野町観光協会、NTTコミュニケーションズ(株) 東海支社		
地域 課題	● 移動ニーズに応じた公共交通の整備（移動実態の把握不足） ● 高齢者へのおでかけ支援 ● バス利用促進（のりあいタクシーとの乗継促進、定期券デジタル化） ● 来訪者への公共交通に関する情報提供・移動手段確保 ● 行政と町民や交通事業者との連携による公共交通の維持		
事業 概要	サービス 開始時期	令和6年12月実証実験実施 令和7年3月運用開始	
	事業エリア	菰野町全エリア	
	MaaS システム	菰野町地域公共交通会議とNTTコミュニケーションズ(株)東海支社が共同開発	
	交通 サービス	【提供予定のサービス】 ● データ活用による公共交通の運行改善 ● 利用者の属性に応じた公共交通情報の提供 ● バス定期券・フリー乗車券デジタルチケットの販売 【提供済サービス（抜粋）】 ● のりあいタクシーを含めた複合経路検索 ● のりあいタクシーの検索、予約、事前決済（d払い） ● 主要なおりばに最適化された運行情報の提供 ● 観光用eモビリティの貸出予約	
	交通以外 のサービス	【提供予定のサービス】 ● 観光デジタルチケットの企画・検討 ● 高齢者や学生向けのスマホ教室 【提供済サービス】 ● 町内のイベント情報発信機能	
事業 目的	● データ活用による移動ニーズに応じた公共交通の運行改善 ● 「おでかけこもの」利便性向上による高齢者のおでかけ支援 ● おトクで便利なデジタルチケットを通じた、町内の周遊性向上 ● 行政と町民の連携による公共交通の維持（公共交通への利用転換）		

事業イメージ
MaaSを通じて提供するサービスを含む事業イメージ 公共交通で気軽におでかけしたくなるまち
評価指標
評価指標、目標、測定方法などを記載 ● コミバス等の見直し検討に活用するための収集データ件数：2件 ● 「おでかけこもの」TOPへのWebアクセス数：3,400件/月 ● コミバスのフリー乗車券のデジタルチケットの購入数：5枚/年 ● のりあいタクシー月間利用者数：1,760人 ● コミュニティバス月間利用者数：3,870人 ● のりあいタクシーの長距離利用者数割合の減少率：210人 ● 「おでかけこもの」経由での観光デジタルチケット購入アプリへのアクセス数：10回/年 ● 観光デジタルチケットの購入数：5枚/年
今後の方向性
● 継続的に機能追加・改善を行い、町内の「公共交通で気軽におでかけしたくなるまち」の実現や近隣自治体と連携したMaaSシステムの共同利用を目指す。 ● データ連携基盤（都市OS）の構築を目指して、データ活用の第一ステップとして「おでかけこもの」を位置づける。